

# 議会のトピオ

## 議会報告会 “議員と話そう” レポート 令和6年度予算案を集中審議

### TOPICS

常任委員会報告  
議員一般質問  
高校生議会を開催



高校生議会で若い世代と交流！（詳しくは15ページへ）

各分科会ではテーマについて、率直なご意見が多く出るなど熱い議論が交わされました。

今後はいただいたご意見をもとに調査研究を進め、市への政策提言など、議会活動・委員会活動に生かしていきます。



※各分科会の意見や、参加者アンケートをまとめた報告書はこちら

# 議員と

## 議会報告会(市民と)

### 教育福祉委員会

#### 子育て支援の充実を



#### 課題・問題点等(一部抜粋)

- ・家庭教育学級は保護者の交流の場として大切であるが、費用面で参加できないという声がある。
- ・子どもが帰宅してから行けるような近くの公園がない。
- ・本市の中学校の不登校生徒の割合は全国平均より高いが目新しい事業が予定されていない。
- ・キッズクラブは預かりの場であるが、保護者の希望と子どものやりたいことにギャップを感じる。

### 建設市民委員会

#### 公共交通を考える

#### 課題・問題点等(一部抜粋)

- ・独居の高齢者が増える中、現在は買い物等に自家用車が不可欠な状況。
- ・日曜、祝日にさつきバスが運行しておらず出かけられない。
- ・病院までの運行が必要。大きな病院以外の医療機関にも行ける便がほしい。
- ・西可児駅が無人化し不便。これから先ますます不便になるのでは。
- ・マイカー優先の仕組みになっている。



### 総務企画委員会

#### 鳥獣被害の現状と対策は



#### 課題・問題点等(一部抜粋)

- ・農作物被害は山間部だけでなく市内広域に及んでいる。
- ・イノシシの他、カモシカによる被害も出ているが、天然記念物のため見守るしかできない。
- ・農地を電気柵で囲って対応してもすぐに壊されてしまう。半額補助ではとても追いつかない。
- ・有害鳥獣駆除活動などを市から連絡を受けた猟友会の一部のメンバーで対応しているが、ガソリン代などの資金も出ない状況で負担が大きい。

# 話 そ う

## 議会の懇談会)を開催

議会では、市民の皆さんのご意見を3月の予算審査などの議会活動に生かすため、2月10日に議会報告会を開催しました。今回は、令和6年度の予算審査に向けて議会からの報告の後、テーマを3つ設け、懇談会を行いました。その様子といただいたご意見を紹介します。

50人の方と交流できました。  
参加いただいた皆さん、ありがとうございました！



### 提案等（一部抜粋）



- ・子どもは、遊びを通してコミュニケーションやルールなどを学ぶことができる。色々な体験をするためにも、遊び場の確保が必要では。
- ・どんな相談でもできる窓口があると分かりやすくてよい。
- ・性教育が十分でないため、学ぶ機会を増やしたい。
- ・不登校に関する情報発信がもっと必要である。
- ・少子化だからこそ、将来を担う若者にお金をかけて寄り添うべきである。



### 提案等（一部抜粋）

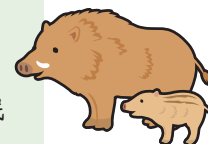
- ・さつきバスは巡回型になっているが、西部・東部それぞれ生活圏が違うため、その地域に合う運行にしてほしい。
- ・デマンドバスは便利で利用している。利用の仕方の説明会を実施してはどうか。
- ・自動運転化も検討すべき。
- ・さつきバスとKバスを集約して分かりやすくしては。
- ・団地の高齢化が進んでおり、市中心部行きよりも、団地と駅の往復便が必要。



### 提案等（一部抜粋）



- ・電気柵だけでは効果がないが他に方法がない。市は有効な対策などについて情報提供をしてほしい。
- ・駆除した個体の処理場所の積極的な確保を。
- ・罾は比較的有効な手段だが、罾の設置に猟友会が地主の了解を得なければならず、手間がかかる。市の担当課で許可を得てほしい。
- ・市民の生命・財産の危機として、現状を広く市民に知ってほしい。



過去最大の予算規模  
税金はどう使われる？

## 令和6年度予算案を審議

# 「住みごこち1番・可児」

### 民間企業と地域商社を立ち上げ地域経済の活性化へ

可児特産品ブランド化推進事業 510万円

市と良品計画が連携して地域活性化や地域課題解決のために一般社団法人として**地域商社**を新たに設立し、**特産品のブランド化**などを行うための予算です。

- 当面は「可児そだち」の里芋をパウダー化したサブレの製造・販路拡大により収益をあげていく。
- 地域商社の収益を再投資し、新たな特産品の開発などを行っていく。
- 「可児そだち」に限定せず、市内で生産された農産物を原材料とした加工品などのブランド化を進める。
- 今後ホームページを立ち上げて地域商社の目的、役割、事業内容等を市民に公表する。

### 部活動の地域移行化が本格始動

地域クラブ活動推進事業 2700万円

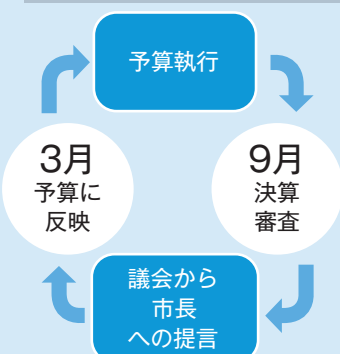
休日の部活動を地域に移行し、**子どもたちが望む部活動環境を構築**するための予算です。

- 令和6年3月時点で地域クラブ全体の約8割の指導者を確保した。  
今後も学校、保護者、生徒、種目団体などと意見交換しながら確保に努める。
- 地域差が生じないように、複数校による合同型や市全体のオール型のチーム編成など、生徒がやりたい部活動ができる環境づくりに取り組んでいく。



議会の意見が予算  
に反映されている  
んだね！

#### 予算決算審査サイクル



多様なニーズに対応するため、会計年度任用職員の報酬増額などの処遇改善を図り、人員を確保すること

- ・報酬単価の引き上げ、期末手当の加算や新たに勤勉手当を支給するなど、保育士やキッズクラブ指導員等の処遇改善を行い、人員を確保する

#### 予算へ反映

市立保育園・幼稚園・キッズクラブ  
人件費 約3億3900万円

提言  
4

子育て支援に対する人員確保について



利用者・利用していない人の意見を集約し、より利用しやすくなるよう路線の統廃合も含め市全体の公共交通を見直すこと

- ・次期「市地域公共交通網形成計画」策定時には令和5年度の間評価を踏まえ、具体的な改善策を検討する
- ・高齢者の移動支援を福祉部局と連携し協議を進める

#### 予算へ反映

公共交通運営事業 約1億5200万円

提言  
3

公共交通運営事業について

# に向けた予算が決定

6日間にわたり予算決算委員会で審査した後、本会議において、すべての予算案を提案どおり可決しました。今回は、議員からの質疑や議論が多かった事業など、特に注目の事業についてご紹介します！

## 不登校児童生徒への支援の場を拡充

笑顔のもとを育む事業 約1億5490万円

子ども達が過ごしやすく、学びやすい環境をつくるための予算です。中でも、不登校の児童生徒を支援する「スマイリングルーム」を、新たに老人福祉センター可児川苑に増設します（工事費7000万円）。

- 可児川苑の旧デイサービスセンターを改修し、最大80人まで対応する。
- 教室やプレイルーム、相談室等を設ける。教室では複数人が学習できる部屋と個別ルームを用意し、児童生徒の学習状況やニーズに合わせ対応する。
- 通う方法は、現在のスマイリングルームと同様、保護者による送迎、自転車や徒歩、コミュニティバスによる通級となる。

要チェックだね！



可児そだちの里芋



部活動の様子



スマイリングルームの活動



事業内容を検証し、ICT技術の活用など、より実効性のある事業となるよう予算措置すること



- ・イノシシの通り道を確認することができるICT機器「自動撮影カメラ」を5台導入し、わなの設置・移設にかかる負担軽減、効率化を図る
- ・猟友会への委託料の増 など

### 予算へ反映

有害鳥獣対策事業 約788万円

## 提言 2

### 有害鳥獣対策事業について



地域住民の防災訓練への参加率向上や防災意識の向上につながる制度となるよう地域防災力向上事業補助金制度を見直すこと



- ・自治会等に実施したアンケートを参考に、補助対象メニューを拡充する
- ・地域の実情に合った訓練実施が大切であるため、より多くの訓練メニューを提案するなど

### 予算へ反映

地域防災力向上事業 1260万円

## 提言 1

### 地域防災力向上事業について

令和5年9月定例会で、議会から市長に対し「令和6年度予算編成へ生かすための4つの提言」を行いました。これら提言は、次のように予算に反映されました。

## どうなった？ 議会からの提言

## 総務企画委員会

条例の制定2件、条例の一部改正3件について審査しました。

### 会計年度任用職員の給与等条例の制定

会計年度任用職員の期末手当の支給対象範囲の拡大、勤勉手当の支給開始などに伴い、制定するものです。

**Q** 勤勉手当は業務実績に応じた支給となるが、今後どう評価していくのか。

**A** 年度当初に提出する目標管理の様式の見直し等、詳細を検討中である。

## 建設市民委員会

条例の一部改正1件、その他2件（市道路線の廃止・認定）について審査しました。



## 水道事業給水条例の改正

水道法の改正により水質・衛生に関するもの以外の事務権限が国土交通大臣に移管されることに伴い、改正するものです。

**Q** 所管が厚生労働省から国土交通省になることによる影響は。

**A** 実務的な変更はなく、影響はない。

## 教育福祉委員会

条例の一部改正8件について審査しました。

### 児童発達支援センター設置条例の改正

児童福祉法の改正により、肢体不自由のある児童を支援対象とする「医療型児童発達支援」を、すべての障がい児を対象とする「児童発達支援」に一元化することに伴い、改正するものです。

**Q** いわゆる「福祉型」と「医療型」が一元化されることで何が変わるのか。また本市が行う支援に影響は。

**A** 「医療型」対象の児童は、これまで病院等でしか療育を受けられなかったが、今後は医療機関での両方の支援実施や、「福祉型」の施設に医療機関が入ることによって一元化が可能となる。

「医療型」実施には、施設の充実や医療従事者の雇用等の必要があり、現時点で「医療型」を実施するかは未定である。今後必要に応じて検討する。



こども発達支援センターでの療育の様子

## 介護保険条例の改正

介護保険事業計画等の策定に伴い、保険料等を改正するものです。

**Q** この改正により保険料はどう変わるのか。

**A** 第1号被保険者（65歳以上）の保険料は、所得等の状況に応じて17段階ある。実際の徴収額は、第1段階のみ引き下げ、第2段階から第8段階までは変更なく、第9段階以降に該当する前年合計所得金額が320万円以上の方々の保険料が引き上げとなる。



審査の様子は  
YouTubeでも  
見られるよ



# 常任委員会報告

〔第1回定例会議案に関し、どのような審査がされたのか紹介します〕

## 予算決算委員会

各会計の令和6年度予算、令和5年度補正予算について、138件の質疑を行い、予算案を審査しました。

### 令和6年度一般会計予算

#### ◆質問と回答◆

**Q** 高齢者の移動支援サービスを行う団体へ車両の無償貸与が始まるが、170万円の予算措置で十分か。また、車両を購入ではなくリースとした理由は。

**A** 団体への貸与は秋頃の見込みであるため、その開始時期に応じた予算額としている。

初期費用やメンテナンスが必要であること、3年間のモデル事業のため状況に応じて事業の継続を判断することや、団体の

事業撤退などにより車両が不要となる可能性も考慮し、リースとしている。

**Q** これまで廃止の方向だった防災行政無線をデジタル化して更新することとした理由は。またデジタル化のメリットは。

**A** 令和5年7月に落雷により気象観測システムが故障した。防災行政無線が突然使用できなくなる恐れがあることや、防災行政無線に替わる有効な手段がまだないこと等により、早期にデジタル化する必要があると判断した。メリットは、音が明瞭になり、文字入力による音声変換や「すぐメールか」との連携など操作性も向上する。

**Q** 公園や駅周辺に新たに防犯カメラを設置することだが、設置場所の選定や運用方法は。

**A** 設置場所等は過去の刑法犯認知件数や事案に基づく可児警察署からの提案を参考に決定し、施設ごとに2、3基を設置する予定である。撮影した画像は、一定期間保存することを想定しており、必要に応じて撮影内容が確認できる体制とする。

#### ◆討論の内容◆

**反対** 大森財産区内の仮置き場にある残土処分に関する問題など、見通しの危ういリーニア中央新幹線関連の支出はすべきではない。

なぜ今、民間企業との地域商社を設立するのか理解が得られていないことや、農業振興策が不十分で農業事業者が力を持っているとはいえない中、新たに地域商社を設立することは十分な検討をもって進めるべきであること等から、反対。

**賛成** 交付税措置される有利な事業債を活用するなど十分な予算が確保されている。

またDX、GX推進に関する事業や議会からの提言に対する予算措置、これまで要望の多かった防災行政無線のデジタル化や防犯カメラの設置などの事業も含まれている。

地域商社の設立に関しては、可児そだちが伸び悩んでいる中、新たな地域産品の生産に力を入れていかなければならない点からも必要性がある。多くの産品が生まれ、販路拡大につながるかという点が担保されるように市に強く要請する必要があるが、妥当な予算であるため、賛成。

予算決算委員会から  
附帯決議を提出

附帯決議つてなあに？

可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や留意事項を議会として表明するものです。

※詳細は8ページへ！



# 13の視点 一般質問

## 若者とのつながりづくりをより積極的に



まつお かずき  
松尾 和樹

**Q** 令和6年の成人式で本市が工夫した点はなにか。

**A** 新型コロナウイルスが5類へ移行したことや、1部制を望む参加者や保護者の声もあり、4年ぶりに1部制で開催した。また、例年長時間を要していた集合記念写真の撮影について、職員の配置や動線などを見直すことで時間短縮を図り、旧友との交流の時間が少しでも多く確保できるよう努めた。

成人式を市と若者がつながるきっかけに

**Q** 本市で育った若者とのつながりづくりは積極的に行われているか。希望者には成人式後も、市の情報を発信できるように成人式の参加申し込みの仕組みはできないか。

**A** 成人式においては、今後

の本市を担う大切な人材となる若者の主体性を尊重し、市はサポートに徹することが若者とのつながりをつくる一歩と考える。その上で、市とつながりを持ちたいと考える参加者が、必要な情報にたどり着けるよう記念冊子での情報提供を継続し、活用を促進していく。また、継続的に情報発信ができ、安全なアプリがあれば、多様な参加申し込み手段の一つとして検討したい。



令和6年成人式の実行委員会の皆さん

## 地域コミュニティの現状と今後を考える



たがみ もとかず  
田上 元一

**Q** 市は自治会をどのような存在と認識しているか。また自治会との関係性をどう考えるか。

**A** 自治会は、市と長年にわたりともに協力し合い、一緒になって市政を前に進めてきた最大のパートナーであり、重要な存在である。

**Q** 下恵土地区では4割に満たない自治連合会・自治会加入世帯が、市の各種委員等を担わなくてはならない現状であるが、どう考えているか。

**A** 結果として一部の方に委員等をお願いし、ご負担をかけていることは市としても重要な課題だと認識している。各種委員等の選出方法、活動内容について国、県、関係団体と協議していきたい。

地域コミュニティ活性化に向けて

**Q** 地区センター地域拠点化の取組みに対する評価は。

**A** コロナ禍で停滞していたが、稼働率も回復傾向にあり、新たな活動も広がりがつつある。

**Q** 地域コミュニティ活性化に市が当事者としてより積極的に関与すべきではないか。

**A** まずは地域主導で地域の在り方を考えて頂き、市は引き続き地域を支援していく。



自治連合会でのワークショップの様子



YouTubeで一般質問の様子を配信しています。※一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。



# 第1回定例会 提出された議案等と審議結果



提出された議案（承認1件、予算18件、条例16件、人事6件、契約1件 その他2件 合計44件）と、予算決算委員会の提案（発委）は、すべて原案のとおり可決されました。

## 【全会一致で可決された議案】

番号	件名
承認 1	令和5年度一般会計補正予算(第10号)
議案	2 令和6年度国民健康保険事業特別会計予算
	5 令和6年度自家用工業用水道事業特別会計予算
	6 令和6年度可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計予算
	7 令和6年度土田財産区特別会計予算
	8 令和6年度北姫財産区特別会計予算
	9 令和6年度平牧財産区特別会計予算
	10 令和6年度二野財産区特別会計予算
	11 令和6年度大森財産区特別会計予算
	12 令和6年度水道事業会計予算
	13 令和6年度下水道事業会計予算
	14 令和5年度一般会計補正予算(第11号)
	15 令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
	16 令和5年度可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計補正予算(第2号)
	17 令和5年度水道事業会計補正予算(第1号)
	18 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正
	19 監査委員条例の一部改正
	20 会計年度任用職員の給与及び費用弁償の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定
	21 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
	22 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

番号	件名
議案	23 国民健康保険税条例の一部改正
	24 手数料徴収条例の一部改正
	25 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正
	26 児童発達支援センター設置条例の一部改正
	27 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正
	28 指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例の一部改正
	29 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部改正
	31 水道事業給水条例の一部改正
	32 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
	33 教育長の任命
	34 北姫財産区管理委員の選任
	35 可茂広域公平委員会委員の選任
	36 固定資産評価審査委員会委員の選任
	37 人権擁護委員候補者の推薦
	38 請負契約の締結
	39 市道路線の廃止
	40 市道路線の認定
	41 令和5年度水道事業会計補正予算(第2号)
	42 税条例の一部改正
	43 副市長の選任

## 【賛否が分かれた議案】

番号	件名	田上	前川	酒向	田口	松尾	奥村	大平	渡辺	高木	板津	伊藤	天羽	澤野	山田	酒井	野呂	川合	川上	伊藤	富田	亀谷	林
		元一	一平	さやか	豊和	和樹	新五	伸二	仁美	将延	博之	壽	良明	伸	喜弘	正司	和久	敏己	文浩	健二	牧子	光	則夫
議案	1 令和6年度一般会計予算	●	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○	●	●	○	○
	3 令和6年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 令和6年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	30 介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
発委 1	議案第1号 令和6年度一般会計予算についてに対する附帯決議	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	○	○	○	-	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 ※議長（澤野 伸）は採決に加わらない。 ※山田喜弘議員は欠席。 ※川上議員は発委第1号について棄権。  
 ※議案の詳しい内容については、議会ホームページまたは議会事務局窓口にてご覧いただけます。

## 令和6年度一般会計予算に対する附帯決議

株式会社 良品計画と「地域商社」を新たに立ち上げ、市特産品の創出や販路開拓・拡大を行うための「可児特産品ブランド化推進事業」の予算執行に関し、次の事項について速やかに検討の上、実施することを附帯決議としました。

- 1 地域商社の強みを生かし、収益化の早期達成に加え、当該収益を積極的に地域に還元し、特産品の創出、普及、発展につながるよう実施すること。また、市の目指す方向性に沿った事業展開がなされるよう規程等に定め進めること。
- 2 地域商社を活用して地域課題に取り組む際には、事業の進捗状況や成果について、議会、市民に丁寧な説明を行い、市民理解を醸成するとともに、課題解決に向け取り組むよう努めること。

# 13の視点 一般質問

## 能登半島地震の支援状況と本市の防災は



かわかみ ふみひろ  
川上 文浩

**Q** 能登半島地震における本市の支援体制と今後の予定は。

**A** 給水支援、被災建築物応急危険度判定業務、住家被害調査、1.5次避難所支援、被災宅地危険度判定業務、避難所支援等、3月6日時点で7市町に8職種、計31名の職員を派遣している。今後は、短期支援の継続と半年から1年の長期に渡る要請があり、復旧に向けた支援等に対応していく。

**Q** 発災時の避難所の運営に対する本市の方針は。

**A** 災害時の職員は各種の災害対応業務に追われ、また職員自身も被災する場合もある。そのため、地域住民の自主的な避難所運営を基本とし、被災者の多様なニーズと、時間経過に伴う変化に細やかに

対応するため、避難者主体の避難所運営委員会を設置して、安全安心で衛生的な避難所運営が求められる。

### 災害時の支援体制は万全か

**Q** 支援を受け入れるための受援体制訓練の実施状況は。

**A** 平成30年度には支援物資を各避難所に配送する訓練を実施した。災害ボランティアの受援体制訓練は、市社会福祉協議会が毎年主催している訓練に防災担当職員が参加している。



七尾市における給水支援活動

## 河川管理用通路をどう未来につなげるか



あもう よしあき  
天羽 良明

**Q** 河川管理用通路周辺の草刈りを地域で行っている。作業される方が高齢化している現状にどう対応するのか。

**A** この通路は、洪水時の河川巡視や水防活動、地震発生後の河川工作物点検等のための重要な通路である。日常管理の除草の多くは、地域の皆様に実施いただいております。高齢化が問題となりつつあることは認識している。地域を愛する方々での世代交代が理想であるが、新たな担い手が見つかからない場合は、河川管理者による対応が求められる。

### 河川への愛着をどう育むか

**Q** 河川管理用通路から川を見る目を養うことで、地域の河川への興味と理解を深めることができる。子ども達に對

する河川環境教育の重要性をどう考えるか。

**A** 河川環境も含め良好な環境を次世代につなげるための人材育成は、非常に重要だと考える。環境学習や子ども達と水生生物調査、水質調査をすることで身近な川の現状を知り、郷土の環境保全に興味や関心を持ってもらうための事業などを行っている。



川の中にいる生き物を探そう(姫川)

# 13の視点 一般質問

## 第4次可児市男女共同参画プランの特色は



とみだ まきこ  
富田 牧子

**Q** ジェンダー平等をめぐって大きな変化が起きている。第4次可児市男女共同参画プラン策定にあたって留意した点は。

**A** 今回のプランは、男女共同参画の視点に特化し、実効性の高いプランとなっている。あらゆる分野において、ジェンダー平等と多様性を尊重した施策の推進を図っていく。

また、新たに性被害に関する項目を盛り込んだ。現在、小中学校で行われている「いのちのちの教育」、幼稚園・保育園で行われている「いのちのふれ愛教育」を新たに性被害等の防止に関する施策に位置づけ、推進していく。

### 補聴器購入費用の助成を

**Q** 厚生労働省の2021年

の調査では難聴高齢者が補聴器をつければ生活の質が上がるのは確かだが、購入するまでにハードルが高いとされている。この間、県内では、関市、海津市、高山市で補聴器購入費用の助成が実現した。本市はどうか。

**A** 中等度難聴の対策は全国共通の課題であり、補聴器購入への補助制度は全国あるいは県レベルで創設されるのが望ましいと考える。



「いのちのふれ愛教育」の様子

## 公園の持つ防災機能のさらなる拡充を



わたなべ ひとみ  
渡辺 仁美

**Q** 市広域避難場所である、ふれあいパーク緑の丘、市運動公園、道の駅可児ツテ、かに木曾川左岸公園の防災拠点としての機能は何か。さらなる機能性の向上は進むか。

**A** 安全な空間であり、一定の幅員がある道路に接道し、水道・消防水利や救護所となる安全な建物等の施設を有している当該4施設は、大規模災害時の広域避難場所であり、広域的な受援による人員の拠点施設である。

さらなる機能性の向上としては、運動公園の整備事業において、拠点施設としてのエリア拡大やグラウンドの人工芝化、駐車場のアスファルト舗装による機能性向上、マンホールトイレの設置などがある。

### 災害時の身近な公園の活用

**Q** 都市公園は地域のコミュニケーションの場でもある。身近な公園の防災の役割は何か。

**A** 都市公園に限らず地域の身近な公園は、地震による建物の倒壊などから身を守る場所になる。そのため、地震時等の一時避難場所としての活用が考えられる。大規模災害発生時どう避難行動するか、日頃から家庭や自治会等で考える必要がある。



身近な公園を防災にも活用を

# 13の視点 一般質問

## 本市の子育て施策について



まえかわ いっぺい  
前川 一平

**Q** 本市の保育士の職場環境整備や処遇改善の状況は。

**A** 事務分担の見直し等による時間外勤務の縮減、時間内に事務時間を確保する柔軟なシフト対応、休暇の計画的な取得等の取組みを進めている。今後は保育士以外にも可能な業務に関し保育補助者の採用促進や、DX推進に伴う事務の効率等も検討していく。

また保育士の確保のため、民間の人材派遣会社の活用なども検討する。処遇改善では報酬増額や勤勉手当の新たな支給を予定している。

### 家庭教育の現状と支援の充実強化は

**Q** 家庭教育支援の現状と今後の方針はどうか。

**A** 家庭教育学級や乳幼児学

級では学級生が学びたい内容の講座等を企画・開催しており、生活習慣や子どもとゲームとの付き合い方、命・性に関する講座などが実施された。

また中高生を対象に、乳幼児と触れ合う「ドキドキ赤ちゃんふれあい体験」を開催しており、命の大切さや子育て、家庭について考えるきっかけづくりとして取組みを継続していく。



より働きやすい職場を目指して  
(市内保育園)

## 災害ケースマネジメントの取組み状況は

**Q** 災害ケースマネジメント

は、東日本大震災等の自然災害において、取り組まれてきた被災者支援の手法である。従来の申請主義では、十分に被災者の自立・生活再建に結びつかないことがあるため、訪問等のアウトリーチにより、被災者の状況を把握し、官民の連携で、被災者を支援する取組みである。災害ケースマネジメントの本市の取組み状況を問う。

**A** 令和5年12月に内閣府、岐阜県等の共催で開催された説明会に担当職員が参加している。また災害ケースマネジメントに関する実施の手引きや取組み事例集等の資料により情報収集を行っている。

災害弔慰金の支給等に関する条例の改正



のろ かつひさ  
野呂 和久

**Q** 災害弔慰金等の支給に際し、調査審議する合議制の機関の設置規定が本市条例中にはない。改正の予定はないか。

**A** 機関設置の有無に関わらず、自治体の判定で支給は可能である。しかし、適切な審査を行い、迅速に弔慰金等の支給ができるよう、医師や弁護士等の有識者で構成する審議会の設置に関する条例の改正を令和6年度中に進めていく。



平時に取り組むべき内容についても記載あり

# 13の視点 一般質問

## 能登地震から共に学ぶものと本市防災計画



伊藤 健二

**Q** 住宅耐震化率は県で83%、本市は86%と聞く。震度6弱の揺れに対策をとるが、運動型地震では最大震度も懸念される。能登半島地震から見える本市防災計画の課題は。

**A** 本市計画は、事前対策と災害応急・復旧対策に分け、自助、共助、公助とそれぞれの実施主体ごとに活動内容が記載され、詳細は個別計画等に別に記載している。防災計画自体の見直しは現時点では不要だが、様々な場面での具体的運用方法を記した個別計画等に懸念される点がある。高齢避難者が多く、自主運営が困難な中、マンパワー不足と職員等の負担増や、心的不安からの避難者は想定数に考慮されていないため、備蓄品等の数量が適切か、再検討が

必要である。

**生活水確保と水道対策は**

**Q** 上下水道施設の損壊は命の問題になる。これに備え本市水道施設耐震化の到達点は

**A** 本市の配水場や配水池は改修・廃止等対応しており、令和7年度には全ての水道施設の耐震化が完了する。引き続き配水管路や下水道管の耐震化を優先し対策を進める。



第2低区配水場(坂戸)

## ゼロカーボンシティへの取組みは



高木 将延

**Q** ゼロカーボンシティ実現に向けた取組みは、市民、事業者、行政が一体となって進めていかなければならない。明確な将来像の共有が必要ではないか。

**A** 昨年7月に策定した「市ゼロカーボンシティ推進計画」で、どの建物にも太陽光パネルが設置され、リサイクルが進み、ゴミ排出量が削減され、次世代自動車がまち中を走るなど、市民一人一人が環境への配慮を意識し取り組みことで、子どもたちが安心して暮らせるまちを将来像としている。啓発事業やイベント、環境学習などを通して、市民に伝え、共有していく。

**温室効果ガス排出量算出方法は**

**Q** 推進計画の中にある2030年度排出量推計では人口減少により20・7%削減されるとあるが、あまりにも削減量が多い。政府がパリ協定以前に示した26%削減の成果も含まれていると思われるが、どうか。

**A** 環境省の「地方公共団体実行計画(区域施策編)策定・実施マニュアル(算定手法編)」に基づき算定しているが、再精査する。



リサイクルについて学ぶ講座

# 13の視点 一般質問

## 震度6弱地震時の 上下水道への影響とトイレ



かわい としみ 敏己

**Q** 南海トラフ等、震度6弱の地震における上下水道への影響は。

**A** 上水道は水道管路の断水率を14・6%と想定。下水道の重要管路は耐震性有りの診断が出ているが、県の調査によると、本市下水道に支障が出る人口は、公共下水道処理人口の5%と想定している。

**Q** 断水を伴うような大地震で下水道の破損状況が不明な場合、下水道の使用は可能か。

**A** 大地震直後に処理場、マンホールポンプなどの点検を行うため、状況が分かるまで下水道への排水を控えて頂くようお願いしたい。災害対策本部が立ち上がる規模の地震ではこうした状況は全市民的な情報として発信していく。

大規模地震災害に向け  
備えるべきトイレは

**Q** 大規模地震災害時の上下水道の被災状況を考慮して、準備すべき災害用トイレは。

**A** 便座の付いた簡易トイレと携帯トイレがあるが、便器が使える状態なら便座に取り付けて使うタイプの携帯トイレの備蓄が良いと考える。一人当たり3日分で15個、7日分で一人当たり35個備えることが望ましい。



便座の付いた簡易トイレ

## 高校生議会

### こうしたら可児市はもっと良くなる!? を若い視点で探究

3月22日に可児高等学校の生徒が議場で探究活動の報告や市への提案を行う「高校生議会」を開催しました。各グループのユニークな発表を聞いた後、議員が質問し、高校生がその内容に答えました。

発表内容は「給食残飯を肥料にしたらバラを咲かせることができるのか」、「多文化共生」など若い視点ならではの報告で刺激になることばかりでした。

議会の最後には生徒代表から澤野議長に意見書が提案され、出席生徒全員が賛成しました。内容は本市に若者の探究活動等を支援する若者探究部の創設を求めるものです。

可児市議会としても若い世代との交流を今後も続けていきます！



議長役 前川 愛音さん

議長役で緊張しました。可児市がもっと若者と関わる機会が多くなって、どんどん発展していくといいなと思いました。

議場で発表するのは貴重な経験でした。今後はもっと多くの外国籍の人がこのような場所に参加できるように協力したいです。



たんじ 丹治 ベアトリスさん

# 13の視点 一般質問

## 教員の働き方の現状と改革への取り組みは



さこう さやか

**Q** 市立小中学校における教員の過不足や勤務時間の状況は。

**A** 現在、本市の小中学校においては、法律上の定数は確保できている。一方、加配については県において予算化はされているが、配置する常勤講師が不足している学校もあり、十分に確保できていない。加配の未配置校は5校となっている。

令和4年度と令和5年度の勤務時間を比較すると、令和5年度の時間外勤務時間の月平均は、全ての月において令和4年度を下回っており、小学校が約46時間から約34時間で12時間減少し、中学校では約50時間から約43時間で7時間減少した。

働き方改革として学年チーム担任制の導入を

**Q** 「勤務時間の是正」という観点から学年チーム担任制を導入する考えはあるか。

**A** 教育委員会では、各校の特色ある教育活動を大切にしている。学校規模の違いによるデメリット、教職員や生徒の考え方を踏まえると、学年チーム担任制を教育委員会が積極的に推奨するという考えは現時点ではない。



笑顔の学校づくりに向け取り組む基本計画

## 消防団員確保と処遇改善の取り組みは



いたず ひろゆき  
板津 博之

**Q** 本市では消防団員を対象とした「市消防団員準中型自動車運転免許取得費等補助金交付制度」があるが、現状の制度では、対象経費の合計額の2分の1以内(上限10万円)の補助である。今後、全額補助をする計画はあるか。

**A** 本制度の対象団員数が限られていることや、現在、普通自動車免許で運転できる消防ポンプ車両へ順次更新を進めていることなどから、現時点では考えていない。しかし、今後運転できない団員の増加により、消防団活動に支障が出るような場合や、補助額を増額することが消防団員の加入促進につながるようであれば、全額補助についても検討していく。

機能別消防団創設の考えは

**Q** 今後、新たに消防団経験者などによる機能別消防団を組織する計画はないか。

**A** 現状、定数を満たしていない部もあるが、活動に支障が出るほどの状況ではない。役員会等からの意見もないことから、現時点では、新たに機能別消防団を組織する計画はないが、今後の団員の入団状況や消防団各部の意見等を踏まえ、必要があれば検討していく。



消防団員募集チラシ(可児市消防団)

チョット

# おじゃまします

今回は、議会広報部会員の川合議員と田口議員が、令和6年4月からコミュニティ・スクールを立ち上げる東明小学校におじゃまして、吉田尚子校長先生に東明小学校ならではの活動や地域とのつながりについて、お話を伺いました。 ※文中で広報部会員は（広）、吉田先生は（吉）としています。

広：4月から、いよいよコミュニティ・スクールがスタートしますが、東明小学校ならではの活動には、どんなものがありますか。

吉：学校の校区が美濃桃山陶の聖地ということもあり、本校では以前から「ふるさと学習」として、陶芸と茶の湯体験に全学年で取り組んでいます。そのため、市内でも珍しく校内に電気窯や茶室が完備されています。

陶芸では、地域講師の方々には指導を受けながら、1年生の茶碗絵付け体験に始まり、お皿やシーサー、花瓶など、学年の発達段階に合わせて、作陶する物も変化していきます。

また、これまでは本校の教師が焼成作業を行っていましたが、令和5年度からは、地域の皆さんにご協力いただき、その作業を行っていただいています。今まで以上に、地域との関わりがさらに深くなりました。

広：なるほど。茶の湯体験では、どのような地域との関わりがあるのでしょうか。

吉：茶道指導の先生やボランティアの方々にお茶のたて方や作法を指導していただきます。また、6年生は「親子会」で保護者の方に、茶道クラ



地域の人と楽しくみんなで陶芸体験

ブは地区センター祭りで市長さんや地域の方々にお点前をさせていただきました。

これらの活動を通して、陶芸体験同様、「ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りをもつ豊かな心」を育てていってほしいです。

広：最後に、令和6年度からスタートするコミュニティ・スクールへの意気込みを教えてください。

吉：学校・家庭・地域が願いを共有し、連携してそれぞれの役割を果たすことで、子どもたちの「笑顔のもと」がさらにふくらみ、学校が誰にとっても『笑顔の学校』になるよう取り組んでいきたいです。

※コミュニティ・スクールとは、学校と保護者、地域住民らが学校運営に深くかわり、協働して子どもたちの成長を支える仕組みです。

## バラ議会のお知らせ

6月	4日	開会日(議案説明)
	13日、14日	一般質問・議案質疑
	18日、19日	予算決算委員会、総務企画委員会
	20日、21日	建設市民委員会、教育福祉委員会
	28日	閉会日(委員長報告・採決)

※会議は午前9時開会の予定です。

※日程は、都合により変更する場合があります。

### ケーブルテレビ可児で 議会活動を見て・知って

令和5年度下半期の議会活動をお伝えする番組「議会のトビラ」を放送します。

放送予定 5月18日(土)～24日(金)

各日 6時00分、10時15分、15時15分、  
19時45分、21時15分

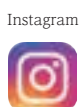
## ♪ 議場コンサートを開催 ♪

可児市議会では、6月定例会をバラ議会として、バラのまち可児をPRしています。

普段あまり訪れることのない議場で、バラに囲まれて素敵な演奏を楽しみませんか？

皆さん、ぜひお越しください。

6月4日(火) 午前9時～



「可児市議会だより」は再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。